



HDX PRIZE

JAPAN KART CUP with HDX シリーズ 2017 ルールブック

更新履歴

2017年1月15日公示

【HDXとは】

レーシングカートを使用し、障害者、健常者、そして、青少年、全ての人々が「クロス」して、同じ土俵で競い合う事ができるモータースポーツ。

これが「ハンドドライブ・クロス」通称 HDX です。

【HDX PRIZE のルール】

JAPAN KART CUP シリーズのルールを適用します。

舞台となるのは、富士スピードウェイショートコース(980m)、筑波サーキット(2,045m)及びスポーツランドSUGO(3,704m)を転戦します。

【正式大会名称】

2017 JAPAN KART CUP with HDX シリーズ

【主催・運営】

特定非営利活動法人ハンドドライブ・クロス協会

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町1番地 シルクセンター918

日本スーパーカート協会

〒250-0012 神奈川県小田原市本町4-3-43

0550-78-0128(事務局直通)

【参加資格】

以下のいずれかの「ライセンス」または「レース参加経験」を保有する方。

- ✓ SL ライセンス(SLカデットライセンスを除く。)
- ✓ JAF カートライセンス(JAF ジュニアライセンスは当該年に満12歳になる方から参加可能)
- ✓ JAF 四輪ドライバーライセンス
- ✓ サーキットライセンス(SUGO、もてぎ、筑波、富士、岡山国際)
- ✓ 大会開催コースでレース・練習を含め2度以上の走行経験(四輪、二輪、カートを含む。)、または、カートコースで2度以上のレース経験がある方。
- ✓ ジュニア(14歳まで)は成人1名以上のドライバーとチームを編成すること。ただし、SL-SS・SL-TIAクラス参加については協会の承認のもとに特例にて参加を認める。
- ✓ 当該年に満12歳になる方から参加可能(SL-YZ85・YZ125・WR250クラスを除く。)
- ✓ YZ125クラス・WR250クラスは、当該年満15歳になる方から参加可能
- ✓ SL-YZ85クラスは、当該年満13歳になる方から参加可能

【レース日程】

- 第1戦 3月19日(日) 筑波サーキット
- 第2戦 6月4日(日) 筑波サーキット
- 第3戦 7月9日(日) 富士スピードウェイ(ショートコース)
- 第4戦 8月27日(日) 筑波サーキット
- 第5戦 9月17日(日) SUGOインターナショナルレーシングコース
- 第6戦 11月5日(日) 筑波サーキット

【参加料金、登録料金、サーキット入場料金】

サーキット名	レース 時間	ドライバーが 4名まで	ドライバーが4名を超え る場合の追加料金	ピットクルー 登録料金
筑波サーキット(コース 2000)	1 時間	26,000 円	1 名につき 2,000 円	1 名 2,000 円
富士スピードウェイ(ショートサーキット)	2 時間	26,000 円	1 名につき 2,000 円	不要 ※1
スポーツランドSUGO(レーシングコース)	1 時間	26,000 円	1 名につき 2,000 円	1 名 2,000 円

※1 スーパーフォーミュラ併催大会

【HDX PRIZE 参加申込方法】

A) エントリーの受付期間は、開催日の 3 か月前より受付を開始し定員に達し次第受付を終了。

B) 参加申込方法

1) 郵送による申込の場合

受付期間内に現金書留にて参加申込書、エントリーフィー等を事務局まで郵送する。

〒250-0012 神奈川県小田原市本町 4-3-43

日本スーパーカート協会

2) メールによる参加申込の場合

① 受付期間内に sk@japan-racing.jp まで、下記必要事項を記入しメールを送信。

1. レース日程と開催サーキット:
2. 申込者:
3. 参加費振込人名義(カタカナ):
4. 住所:
5. 携帯番号:
6. 参加クラス:
7. 希望ゼッケン番号:
8. チーム名(15 文字以下):
9. エンジン機種:
10. タイヤ:
11. ドライバー氏名(全員)とライセンス:
12. ピットクルー人数:

② 受理メールを確認し WEB のエントリーリストを確認する。

③ 申し込み内容が正しければ指定口座へ参加料を振り込む。

④ レース当日「参加申込書」を持参し参加受付を行う。

⑤ レースへ参加。

【HDX PRIZE】

参加条件は、下記【クラス名称】リストをご参照ください。

【HDX PRIZE 参加申込方法】

参加受付方法は、上記【JK カップ参加申込方法の「2」メールによる参加申込の場合】のみとします。

払込参加料は助成金を差し引いた 16,000 円とし、受理メールに記載された指定口座にお振込み下さい。

なお、ドライバー追加料金/ピットクルー登録料は JK CUP に準じるので、合わせてお振込み下さい。

【HDX PRIZE 助成金およびその対象者】

HDX PRIZE 対象クラスの参加者に対し、参加費の内 10,000 円を助成します。

助成対象者は、参加者が障害をお持ちの方、参加者の年齢が当該年満 18 歳までの年少者の順に優先とします。

先着 20 名とします。

【HDX PRIZE 参加受理および確認方法】

事務局において、申込および銀行振込が共に確認できたチームより、先着 20 台を「HDX PRIZE 参加受理」といたします。

確認は、SK 協会 HP のエントリーリストで確認ください。なお受理書は発行されません。

また先着に漏れた方は助成対象外となり、参加費は 26,000 円となります。

Web : <http://japan-racing.jp/sk/skindex.htm>

【対象クラス】

クラス名称	概要
OPEN	遠心クラッチ付のカート用エンジンを使用(2st、125cc 以下)のクラス
KT100	ヤマハ製 KT100SEC(SC)のワンメイククラス

上記、各クラスにおいて HDX PRIZE を設定。

【HDX PRIZE への参加条件】

- 1) 助成金対象は、毎戦先着20台限定。(事務局において参加費の銀行振込入金確認順とする。)
- 2) 参加申し込み時に「HDX 参加」と明記する。
- 3) 装着タイヤ銘柄を、ドライ・レインを銘柄 DUNLOP/コンパウンド: SLの限定とする。
- 4) 参加資格/車両規定等は、JAPAN KART CUP ルールブック規定とする。
- 5) ハンドドライブ装置装着の義務付けなし。

※車両規定などの詳細は最終ページの一覧表を参照してください。

【レースルール】

① レースの形式は以下の通り。

サーキット名	筑波サーキット (2,045m)	富士スピードウェイ ショートコース(980m)	スポーツランドSUGO (3,704m)
レース時間	1 時間耐久	2 時間耐久	1 時間耐久
スタートグリッド決め	くじ引き	くじ引き	くじ引き
スタート方式	ローリングスタート	ローリングスタート	ローリングスタート
ピットイン規定回数	3 回以上	6 回以上	3 回以上
ドライバー人数	1 名以上	2 名以上	1 名以上

スタート方式に関しては、安全を確保するために天候やコースコンディションによって変更することがあります。それらはブリーフィングにて公式発表されます。

- ② ドライバーの人数に関わりなく、レース中にピットインを規定回数消化しなければならない。
【1 時間耐久レース : 3 回以上】
【2 時間耐久レース : 6 回以上】
- 《ピットイン》 ドライバーが車両から降車して「ピットイン」が成立する。手順は以下の通り。
「①コースからピットに戻る→②エンジンを停止→③降車→④乗車→⑤ピットアウト」この一連を踏まえた上でピットインと認めるものとし、ドライブスルーなど上記手順より外れる場合は、ピットインの回数に含まないものとする。
ただし、事前申請によりドライバーが障害持ち乗降に支障が認められる時はエンジン停止、再始動にて「ピットイン」として認める。
- ③ 車両整備及び給油作業は、指定場所で行わなければならない。なお、給油時は、必ずピットクルー1名が消火器を持ち火災が発生したら直ちに消化できる体制を取る必要がある。
- ④ オイル・ガソリン・冷却水のキャッチタンク
フロント付キャブレタ、ギアボックス、ラジエターにはそれぞれ 500cc 以上の容量のあるキャッチタンクを装着しなければならない。
- ⑤ 燃料タンク
改造は一切認めない。無改造の市販カート用燃料タンクを使用すること。
※車両への燃料タンク搭載方法の変更、追加等は禁止。
- ⑥ 車両の最低重量
規定なし。
- ⑦ ボディ(カウル)
- 1) JAFの車両規定に準じたセパレートカウルの使用となり、2個のサイドボックスパネルと1個のフロントパネルおよびフロントフェアリングを装着するものとする。
 - 2) 取付方法: 車体各部の取付方法は直径6mm以上のボルトを使用し、かつロックナットによって固定され十分走行に耐えられる方法とする。タイラップやホースバンドなどの暫定的な固定方法は認めないものとする。
 - 3) サイドボックスパネルはシャシーに最少2ヶ所で強固に固定する。フロントパネルはその下部をシャシーまたはフロントバンパーに固定し、上部はステアリングコラムあるいは独立した支柱のいずれかに取り付けること。
 - 4) 全てのクラスでCIK-FIA公認フロントフェアリング及びリアプロテクションを義務付ける。
 - 5) フルカウルの使用を希望されるチームについては参加受付時にフルカウル使用の申出を行ってください。フルカウルは、一般市販品を使用することセパレートカウルをタイラップやホースバンドなどの暫定的な固定方法でフルカウルに加工・改造することは認められない。
フルカウルの規定は、スーパーカート協会のホームページ内に掲出しているルールブックを参考に安全に配慮して使用すること。また、フルカウルの固定に関しては6ミリ以上のボルトを使用しで頑強に固定されていること。タイラップやホースバンドなどの暫定的な固定方法は認めないものとする。
 - 6) 協会による車両確認時に、走行中の安全を確保するため協会から車両の修正等を依頼する場合があります。
修正等ができなく安全が確保できないと協会が判断した際はレース参加を認めない場合があります。
 - 7) ボディ(カウル)は、フロントスポイラー・アンダーカバーは空力的処理や突起物があるものは禁止。
なお、フロントフェアリングの前面は先端より5cm以上垂直かつフラットな形状、また、ドライバーが通常の運転姿勢にあるとき、足・腕等を含め体のいかなる部分も被うような構造であってはならず、かつ通常

の働きを妨げるようなものであってはならない。

8) 緩み止め防止のため、ドレンボルト、オイル注入口、ステアリング系統・駆動系統・ブレーキ系統・各バンパー・マフラー等の各締付け部には、割ピン、ロックナット、ワイヤーロック等をする事。

⑧ タイヤ

1) レースを通じ、使用できるドライタイヤは「1 セット」とする。パンク等により交換が必要とされる場合は、主催者の承認を得てから交換すること。無届での交換はペナルティが科せられる場合がある。

2) レインタイヤについては、使用できるセット数を制限しない。但し、交換は4本同時に同一銘柄、同一コンパウンドとすること。また、ドライとレインの混合した使用も認められない。3) タイヤに対する一切の加工は認められない。タイヤウォーマー、タイヤソフナー、グルーピングなども禁止とする。

⑨ ドライバーの装備

1) カート用レーシングスーツ(CIK/JAF公認が望ましい。)を着用とする。革製であれば2輪用皮ツナギやツーリングスーツなどの安全な装備であれば使用可。なお、アンダーウエアなどを安全のため着用してください。

2) ネックガード、リブプロテクターの装着を強く推奨。

3) ヘルメットはロード用フルフェイスに限られる(2輪用も可)。ただし、安全のためヘルメットに大きな傷など事故等の跡が疑われるものは使用を許可しない場合があります。

4) 革製のグローブ(軍手不可)

5) レーシングシューズ又はくるぶしが覆われている革製スポーツシューズ。

【競技番号】

- ① 競技番号は、参加受理をもって決定する。申込後に WEB のエントリーリストより番号を確認することもできる。
- ② 競技番号は、監視ポストから認識できる常態でなければならない。尚且つフロントパネル、左右サイドカウル、リアバンパーの4か所に参加受付前までに貼り付けておかななければならない。
- ③ 競技番号は、アラビア数字とし、書体はフーツラボールドとし字体は3cmの字画で最小高17cmとする。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 (書体見本)

【チーム名】

シリーズポイントの付与については、年間を通して同一クラスにてチーム単位で付与となるためチーム名についてはシリーズを通して同一名称を使用すること。

クラス変更をした際は、前クラスのポイントは引き継がないものとする。

【シリーズポイント】

- ① チームに与えられる得点はレースの順位に対して次の通りとする。

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ポイント	20	15	12	10	8	6	4	3	2	1

※1: 得点は、完走したチームに与えられる。(結果表に完走と表示されたチーム)

※2: 失格や未完走、未出走チームにはポイントは与えられない。

- ② チャンピオンシップの順位

チャンピオンシップの最終順位の設定は、シリーズを通じクラス別に得た得点の合計により最高得点チームをチャンピオンとする。なお複数のチームが同一得点の場合は次の順位で決定される。

優先順位 1 : 参加回数

優先順位 2 : シリーズを通し通し最高位のポイント

優先順位 3 : 最終戦の結果上位。最終戦に参加していない場合は最後に参加したレースの結果上位。

③ チャンピオンシップの成立回数

本シリーズの各大会のレース開催数が4戦以上行わなければチャンピオンシップは成立しないものとする。

④ シリーズの告知

チャンピオンシップ順位は日本スーパーカート協会ホームページにて告知される。

以上

【HDX PRIZE について】

HDX ホームページ参照 <http://www.hdx.jp/>

2017 JAPAN KART CUP & HDX PRIZE 車両規則一覧表

(2017年1月15日改定版)

クラス名称	エンジン規定					シャシー	カウル	タイヤ		ゼッケン
	使用可能機種	排気量	改造	吸気	排気			ドライ	レイン	
WR250	YAMAHA WR250	250cc 以下	不可	純正品使用、加工・改造不可	加工・改造不可 同梱のエキゾーストパイプ及びサイレンサー使用	一般市販、足踏みフロントブレーキ必須	セパレートカウル	SK協会 公認タイヤ	YH CIK/SL	ベース:黒 文字:白
YZ125	YAMAHA YZ125	125cc 以下	不可	純正品使用、加工・改造不可 吸気消音器必須	チャンパのみ変更可	一般市販、足踏みフロントブレーキ必須	セパレートカウル	SK協会 公認タイヤ	YH CIK/SL	ベース:黄 文字:黒
MAX	ROTAX FR125MAX	125cc 以下	不可	純正品使用、加工・改造不可 吸気消音器必須	加工・改造不可	一般市販、フロントブレーキは自由	セパレートカウル	MOJO	MOJO /SL	ベース:赤 文字:白
YZ85	YAMAHA (YZ85/YZ80)	85cc 以下	不可	純正品使用、加工・改造不可 吸気消音器必須	チャンパのみ変更可	一般市販、フロントブレーキは自由	セパレートカウル	DL/SL	SL	ベース:白 文字:黒
OPEN	HDX 対象 遠心クラッチ付の カート用エンジン	2st: 125cc以下	不可	純正品使用、加工・改造不可 吸気消音器必須	加工・改造可	一般市販、フロントブレーキは自由	セパレートカウル	DL/SL	DL/SL	ベース:白 文字:黒
KT100	HDX 対象 YAMAHA (KT100SEC/SC)	100cc 以下	不可	純正品使用、加工・改造不可 吸気消音器必須	加工・改造不可	一般市販、フロントブレーキは自由	セパレートカウル	DL/SL	DL/SL	ベース:白 文字:黒
HDX PRIZE	1) 上記クラスの OPEN・KT100 の核クラスが対象、なお、ドライ・レイン共にダンロップSLタイヤの使用が条件となります。 2) 14 歳以下が単独で参加する際は KT100 クラスのみ。 3) ハンドドライブ装置の規定なし 4) 詳細は、HDX PRIZE のルールブックを参照のこと									
【ゼッケン作成時の注意】数字はアラビア数字とし、書体はフーツラポールドとし字体は3cmの字画で最小高17cmとする。1234567890（書体見本）										
【重要なお願い】下肢障害者の方の参加者が居られるチームにお願いします。 ●レース中の車両停止、クラッシュ時の安全を確保するために、参加受付時に下肢障害者の選手名、車両ゼッケンNO等を必ず申出願います。										